

2014年度社会学科／文学部社会学専攻学事報告

〔学部・大学院担当教員〕

2014年度(平成26年度)人間科学部社会学科は、秋吉美都、宇都榮子、大矢根淳、勝俣達也、金井雅之、川上周三、後藤吉彦、今野裕昭、嶋根克己、永野由紀子、馬場純子、樋口博美、広田康生、藤原法子(教授11名、准教授3名)の専任教員体制で教育が行われた。

大学院は、秋吉美都、宇都榮子、大矢根淳、勝俣達也、金井雅之、川上周三、後藤吉彦、今野裕昭、嶋根克己、永野由紀子、馬場純子、樋口博美、広田康生、藤原法子と鐘ヶ江晴彦教授の計15名の専任教員体制で教育が行われた。

2014年度の兼任講師にご出講いただいた先生方は、青木武信(国際協力論)、浅野幸子(社会学特殊講義D、社会学入門＝神田、現代の社会学＝神田、社会学＝神田)、大崎裕子(データ分析法実習、統計学実習)、久保山亮(エリアスタディーズB2、社会学201・202)、小藪明生(資料とデータの分析法、質的分析法)、権香淑(エリアスタディーズB1、社会調査実習A・B、社会学入門、現代の社会学)、庄司俊之(社会学特殊講義F、社会学入門、現代の社会学)、徐玄九(文献研究A・B、社会学入門＝神田、現代の社会学＝神田)、田中康裕(データ分析法実習、統計学実習)、深谷直弘(地球環境問題)、福重清(資料とデータの分析法、質的分析法)、淵元初姫(地方自治論)、松橋達也(資料とデータの分析法、質的分析法)、室井康成(民俗学1・2)、見田朱子(社会調査実習A・B、データ分析法実習、統計学実習)、吉原直樹(多文化共生国際社会論、社会学原論1・2)の諸先生であった。

また、社会調査実習室、社会学パソコン室、カンファレンス・ルーム、映像解析室、社会学研究教員室等々の運営・管理補助業務には、非常勤職員として入江玲子氏、栗田智美氏が勤務され、さらに2014年6月から小泉亜紀氏が入職されて3人体制になった。

〔専攻学生・院生(2014年5月1日現在)〕

2014年度人間科学部社会学科在籍者は、1年次生136名、2年次生145名、3年次生142名、4年次生129名、5年次生14名、および6年次生以上(文学部人文学科社会学専攻)は6名であった。

大学院文学研究科社会学専攻の院生は、修士課程1年次生2名、2年次生1名、3年次生1名、博士後期課程は3年次生1名、4年次生1名、5年次生1名、6年次生1名の合計8名。

<2014年>

- 4.5 入学式(日本武道館)
- 3.28-4.4 学部ガイダンス期間
- 4.8-8.4 前期授業期間

- 4.16 社会学科1年次生大学入門ゼミナール合同授業
- 4.23 社会学科1年次生大学入門ゼミナール合同授業(新入生歓迎行事)
- 6.4 専修社会学会第1回研究会
報告者:今野裕昭教授
題目:「過疎・少子高齢化と村落の変容—山村、旧栗山村の事例—」
- 7.5 大学院修士課程学内選考入学試験
- 7.9 大学院修士論文中間報告会
- 7.23 大学院博士論文中間報告会
- <社会調査実習学外授業>
- 8.2-8.4 大矢根淳教授担当社会調査実習
兵庫県神戸市
- 8.5-8.6 永野由紀子教授担当社会調査実習
宮城県塩釜市浦戸諸島
- 8.5-8.7 広田康生教授担当社会調査実習
東京都新宿区大久保
- 8.19-8.22 馬場純子教授担当社会調査実習
長野県上田市
- 9.1-9.4 樋口博美教授担当社会調査実習
石川県金沢市、加賀市
- 9.7-9.8 権香淑兼任講師担当社会調査実習
東京都新宿区新大久保コリアンタウン
- 9.8-9.9 川上周三教授担当社会調査実習
東京都墨田区役所、日本基督教団東駒形教会、本所賀川記念館、日本基督教団松沢教会、賀川豊彦記念松沢資料館
- 9.17-9.19 見田朱子兼任講師担当社会調査実習
専修大学
- 9.18-9.22 嶋根克己教授担当社会調査実習
宮城県気仙沼市、岩手県陸前高田市
- 9.27-9.28 秋吉美都教授担当社会調査実習
専修大学
- <社会調査士実習学外授業>
- 8.5-8.7 今野裕昭教授担当社会調査士実習
栃木県日光市栗山
- 8.25-8.27 勝俣達也准教授担当社会調査士実習
山形県山形市、山辺町、寒河江市
- 9.17-9.19 後藤吉彦准教授担当社会調査士実習
兵庫県神戸市
- <生涯学習調査実習1,2学外授業>
- 8.27-8.29 鐘ヶ江晴彦教授担当生涯学習調査実習
千葉県館山市
- 9.20-1.27 後期授業期間

9.30	大学院課程博士論文提出期限		司会：博士後期課程 矢崎慶太郎
10.1	専修社会学会第2回研究会 報告者：秋吉美都教授 題目：「Recipes for happiness」		第1報告：渡辺祥吾（秋吉ゼミ）「崩壊する名づけ—『きらきらネーム』に顕在化する階層の再生産」 （講評：博士後期課程 小森田龍生）
10.11	大学院修士課程第I期入学試験（一般、社会人、留学生）		第2報告：大野純輝（樋口ゼミ）「人々の『農地』に対する愛着の根源を探る—京都縦貫自動車道建設に伴う水田買収を例にあけて」 （講評：博士後期課程 田中聡）
10.8	専門ゼミナールガイダンス		
10.9-11.7	研究室訪問期間		
10.15	修士論文題目届		
10.30	大学記念日（授業日）		
10.31-11.3	鳳祭		第3報告：本間智裕（大矢根ゼミ）「生活防災及び地区防災計画制度から考察する『識災』豊かな実践共同体とそこでのアイデンティティ形成—岩手県陸前高田市米崎地区でのフィールドワークを通して」 （講評：修士課程 大木貴統）
11.10	専門ゼミナール入ゼミレポート提出締切		
11.12	大学院修士論文中間報告会		
11.26	専門ゼミナール第一次ゼミ所属決定		
12.3	大学院博士論文口述試験		
12.10	専門ゼミナール第二次ゼミ所属決定		
12.15	卒業論文提出締切日		
1.7	文献研究A／社会調査実習A履修ガイダンス		文献研究A・社会調査実習A希望提出／社会調査士実習ガイダンス
1.9	大学院修士論文提出期限		
1.10	外国人留学生入学試験	2.1	スカラシップ入試・全国入試
1.17-1.18	大学入試センター試験	2.4	大学院修士論文口述試験
1.21-1.27	卒業論文口述試験期間（定期試験期間）	2.9-2.13	一般前期入学試験
1.28	専修大学社会学会大会・総会 ＜総会＞13：30～14：00 開会の辞・司会：永野由紀子 1. 会長挨拶：馬場純子 2. 事業報告：①編集報告：藤原法子、②研究会報告：永野由紀子、③会計報告：後藤吉彦、会計監査報告：今野裕昭 ＜大会（代表論文報告）＞14：00～15：30	2.21	大学院修士Ⅱ期・博士後期入学試験 社会学科兼任講師懇談・懇親会
		2.28	一般後期入学試験
		3.5	編入学・学士入学試験
		3.15	『人間科学論集社会学篇』第5巻第2号刊行
		3.22	学部卒業式（日本武道館）、大学院学位授与式（修士・博士課程）
			〔記：今野裕昭〕